

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【公開番号】特開2008-229981(P2008-229981A)

【公開日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【年通号数】公開・登録公報2008-039

【出願番号】特願2007-71222(P2007-71222)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年2月18日(2010.2.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

有色の液体を媒体に吐出する有色ノズルが所定方向に並んだ有色ノズル列である第1有色ノズル列及び第2有色ノズル列及び第3有色ノズル列と、

無色の液体を前記媒体に吐出する無色ノズルが前記所定方向に並んだ無色ノズル列である第1無色ノズル列及び第2無色ノズル列と、

を有する液体吐出装置であって、

前記第1無色ノズル列が前記第1有色ノズル列と前記第2有色ノズル列の間に配置され、前記第2無色ノズル列が前記第2有色ノズル列と前記第3有色ノズル列の間に配置される、

ことを特徴とする液体吐出装置。

【請求項2】

請求項1に記載の液体吐出装置であって、

前記有色ノズル列と前記無色ノズル列の数が等しい
液体吐出装置。

【請求項3】

請求項2に記載の液体吐出装置であって、

前記有色ノズル列と前記無色ノズル列とが交互に配置される、
液体吐出装置。

【請求項4】

請求項1から請求項3のいずれかに記載の液体吐出装置であって、

前記媒体を前記所定方向と交差する搬送方向に搬送する搬送機構を備える、
液体吐出装置

【請求項5】

請求項4に記載の液体吐出装置であって、

前記搬送方向における最上流側の前記有色ノズル列が吐出する液体の色と、最下流側の前記有色ノズル列が吐出する液体の色とが異なる、
液体吐出装置。

【請求項6】

請求項1から請求項5のいずれかに記載の液体吐出装置であって、

前記無色ノズル列は、前記有色ノズル列に対して、前記所定方向にずれている、液体吐出装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 のいずれかに記載の液体吐出装置であって、前記有色の液体により形成される画像の周辺に前記無色ノズル列から前記無色の液体が吐出される、液体吐出装置。